

B

-19 歴史と文化

横浜はじめて物語

ラブリー横浜散策

文学

講師 ^{シマダ} 嶋田 ^{マサコ} 昌子 (横浜ボランティアガイド協議会会長)

時間 10:30~12:00

受講定員 30人

受講料 7,500円

歴史と文化

■テキスト：『山手の丘の物語』(横浜市緑の協会) ¥300(税込)

■教材：年表 ¥200(税込)

[テキスト・教材は第1回受付で販売します。]

※テキスト・教材をすでにお持ちの方は、ご持参ください。

■ご持参いただくもの：筆記用具、テキスト、年表

趣味と実用

創作と生活

🕒 スケジュール

①	6月 2日 木	東南アジアの一角で
②	6月 9日 木	山手の丘の物語
③	6月16日 木	フィールドワークⅠ 山手
④	6月23日 木	横浜道を辿って
⑤	6月30日 木	フィールドワークⅡ 戸部
	7月 7日 木	予備日

※フィールドワークは、現地集合・現地解散(所要時間2時間30分程度)となります。詳しくは講座の中でご説明します。

※予備日は、フィールドワークが天候などにより催行できなかった場合の振替日です。

実務・検定対策

ふれあいと言み

健康とスポーツ

宗教と生きがい

語学

パソコン

📖 講座内容

西洋諸国のアジアへの進出は、東南アジア諸国の植民地化を招きましたが、日本ではペリーが開国を強いたとはいえ、開港場にできたのは「居留地」でした。開国・開港の風に巻き込まれた日本人、来浜した欧米人のありようを東南アジアの諸国と比べてみましょう。そして、残された記録・浮世絵・写真を使い、横浜からはじまった様々な「もののはじめ」の雰囲気を楽しみ、さらにフィールドワークで当時をしのびましょう。

👤 講師プロフィール

横浜市出身。日本女子大学助手、市教育委員会社会教育指導員などを務め、学習講座の企画運営、CATVの番組制作など地域活動に従事。92年横浜シティガイド協会を創設、以後15年に亘り会長を務めた後、現在、横浜ボランティアガイド協議会会長。『よこはまを生きる女たち』『横浜開化錦絵を読む』(いずれも共著)など著書多数。